

令和7年度「第22回 宇治市乳幼児教育・保育協働研修会」

(保幼こ小連携分野)実施要項

1 目的

- ・令和7年度における各架け橋ブロックの取組の成果や課題等を報告し合い、次年度の取組に生かす。
- ・講演、施設類型を越えた意見交流等を通して、育ちと学びをつなぐ必要性や日々の教育・保育実践に活かす具体的な視点を学び合い、保幼こ小の相互理解の促進と連携・接続の強化を図る。

2 主催

宇治市福祉こども部 乳幼児教育・保育支援センター

3 対象

宇治市内の保育所（園）、幼稚園、認定こども園、小学校の保幼こ小連携を担当する保育士・教職員（担当の出席が難しい場合、代理も可）

※各施設1名（会場の定員により）

※全18ブロックの発表を予定しています。可能な限り参加をお願いいたします。

（宇治市立ひがしうじ幼稚園・小学校教員については必ず参加）

4 日時

令和8年2月16日(月) 14時30分～17時00分



5 会場

宇治市生涯学習センター 第2ホール

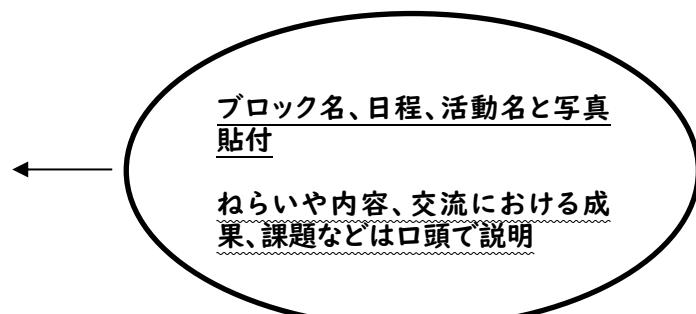
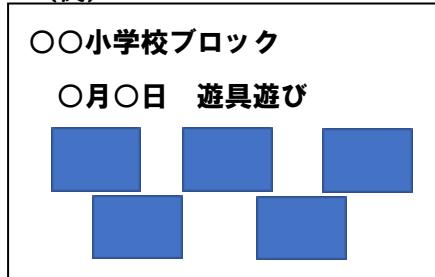
6 日程及び内容

14:15 14:30 14:35 15:40 15:50 16:50 16:55 17:00

受付	開会	グループワーク・発表	休憩	講演・講評	質疑応答	閉会
----	----	------------	----	-------	------	----

（1）グループワークにて、架け橋ブロックの取組事業の中で特に紹介したい事業1つを用紙に作成（作業時間約10分のため、事前に紹介事業をブロック内で決めていただき、その写真をご持参ください）

（例）



（2）全ブロック発表（各ブロック約2分 アドバイザー校：南部小学校ブロック約10分）

※南部小学校ブロックは、取組事業+校内で広めるための取組を紹介していただきます。

(3) 講演・講評「教育・保育の質を高める幼小連携・接続をめざして」

講師 京都府幼児教育センター スーパーバイザー

京都教育大学 教育学部 幼児教育科 教授 古賀 松香 先生

古賀先生は、京都教育大学 教育学部 幼児教育科の教授であられ、保育学、幼児教育学という領域で「保育者の専門性」や「保育の質」を専門としてご研究され、数々の論文や研究発表、他にも委員や構成員として数多くの審議会などでご活躍されています。

7 持ち物

グループワークの際に使用するため、写真の持参をお願いします。

令和7年度の取組事業の中で、特に紹介したい事業を各ブロックで1つ事前に選んでいただき、その事業の写真を数枚ご持参ください。ハサミで切った用紙1~2枚で作成していただきます。写真の裏に両面テープを貼ってご準備ください。

※各ブロック発表時間の2分以内であれば、2事業紹介していただいても構いません。

8 その他

- 本研修会は、京都府指定の「保育士等キャリアアップ研修」に位置付けております。

(分野は「(2) 幼児教育・保育」、時間数は「2.5時間」)

※ 京都保育人材キャリアパスポートの提出方法等の詳細については、当センターのホームページをご覧ください。遅刻や早退、振り返りシートが未提出の場合、受講したと認められませんので注意ください。

- 研修会時に写真撮影し、本市のホームページや乳幼児教育・保育支援センターのリーフレット等に掲載することがございますので、予めご了承願います。

ご都合の悪い方はお申し出頂きますようお願いします。

- 気象警報発表時についても、原則として研修会を実施します。

最新の情報につきましては、乳幼児教育・保育支援センターのホームページでご確認ください。

